

福

祉

広

報

発行所

社会福祉法人 大阪障害者自立支援協会
理事長 里 中 亨

〒594-0031 大阪府和泉市伏屋町5丁目10-11
電話 (0725) 51-7913 番(代)

FAX (0725) 51-7914 番

メールアドレス honbu@daisyokyo.or.jp
ホームページ http://www.daisyokyo.or.jp/

よい
霄美代子氏福祉基金寄贈施設募集結果の報告

～ 多数の申し込み、ありがとうございました! ～

府内の障がい者施設では、利用者の増加や高齢化、重度化、それに伴う歩行器や車いすの老朽化、不足等により、支援機器の必要性が高まっています。

当協会では、故霄美代子氏のご遺志に基づき、「霄美代子氏福祉基金」を設置し、大阪府内の障がい者施設の利用者に共同で利用いただくため、毎年、車いす等の障がい者支援機器を寄贈し、お役立ていただいているところです。

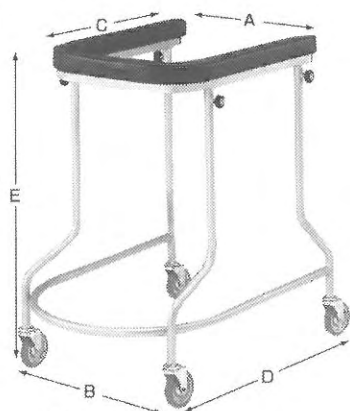
今年度も福祉広報8月号により寄贈先を募集した結果、多数のお申し込みをいただき誠にありがとうございました。

霄美代子氏福祉基金運営委員会におきまして審査の結果、49施設に歩行器や車いすを合計78台寄贈することを決定しました。支援機器は、11月下旬に寄贈施設に順次配送しました。

今後も、基金を有効に活用し障がい者福祉の向上に寄与してまいります。

【寄贈機器】

歩行器



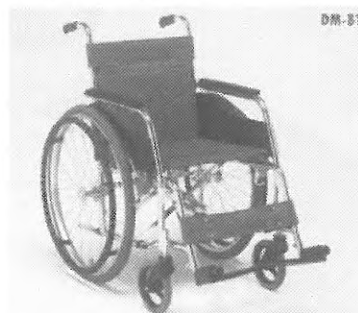
内寸	A	B	C	D	E	重量
大	43	64	60	89	89~117	13kg
中	35.5	52	47.5	76	80~107	12kg
小	27	45	44	68	62~77	10kg

単位:cm

アルミ製車いす



スチール製車いす



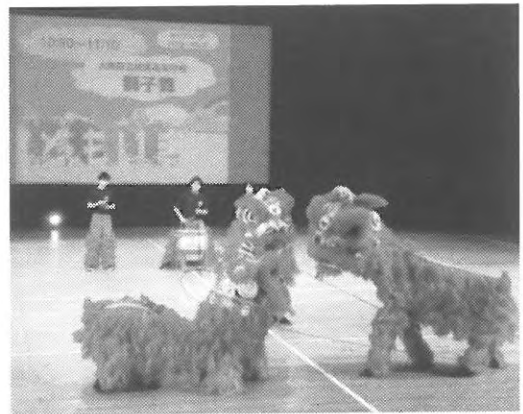
「第17回共に生きる障がい者展」

(同時開催：第42回障がい者作品展、大阪府障がい者芸術文化コンテスト2019)が

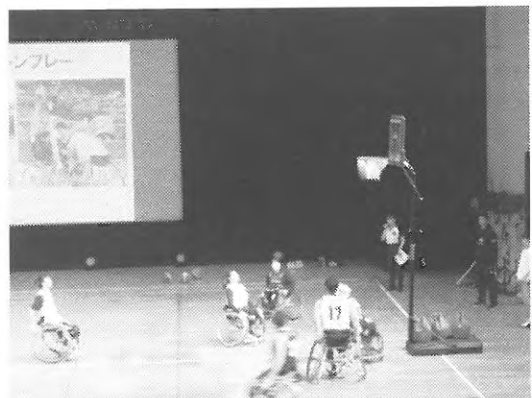
開催されました。

11月16日(土)及び17日(日)の2日間、国際障害者交流センター(ビッグ・アイ・泉北高速鉄道「泉ヶ丘」下車)において「第17回共に生きる障がい者展」(同時開催「第42回障がい者作品展」・「大阪府障がい者芸術文化コンテスト2019」)が盛大に開催されました。この催しは、大阪府・大阪府教育委員会と(社福)大阪障害者自立支援協会との共催により、障がい者の自立と社会参加の促進と障がいや障がいのある人の正しい理解を進めることを目的として開催しており、この2日間で、約11,000人の方々が入場されました。

16日(土)は、末近功也さんと鈴木凜太郎さんによるピアノコンサートで幕を開け、次にオープニングパフォーマンスとして、大阪府立成美高等学校の中国文化春暁倶楽部(しゅんしょうくらぶ)の皆さんによる中国獅子舞の勇壮な演舞が行われました。その後のセレモニーでは、主催者を代表して山野大阪府副知事があいさつを行い、また、来賓を代表して、大阪府議会西副議長と堺市隅野健康福祉局長によるご祝辞がありました。



その後、「体感！パラスポーツ」ステージ1として、車いすバスケットボール日本代表候補選手6名によるエキシビションが行われ、迫力あるプレイを披露しました。また、来場者による体験会も実施されました。午後からは、大阪府障がい者スポーツ応援団長の関本賢太郎さん(元阪神タイガース)が登場し、大阪府障がい者スポーツ宣伝部長の女と男さんの司会により、支援学校等ダンスパフォーマンス大会が行われました。9組の出場者がダンスパフォーマンスを競い合った結果、大阪府立生野支援学校がグランプリを、また、大阪府立とりかい高等支援学校が準グランプリを獲得しました。その最後には、昨年も出演いただいたボーカル&手話パフォーマーHANDS I G Nさんが会場をさらに盛り上げました。





まつり」(両日開催)や「第18回ちよっくらくわくまつり」が同時開催され、多くの人で終日賑わいました。

17日(日)は、「大阪府障がい者芸術・文化コンテスト2019」が開催され、1次選考会



ばれ、準グランプリにはハミングバートフック with ポンカンさんが選ばれ、また、Harmony With Youさんがパフォーマンス賞に輝きました。また、特別審査員をしていただいた、ミュージカルソー(のこぎり)奏者のサキタハヂメさんによる演奏がありました。

エントランスホールでは、今年もオーケストラ「饗(ゆら)」によるコンサートが行われ、多くの来場者がオーケストラが奏でる音楽を楽しんでいました。その他にも、「児童虐待防止オレンジキャンペーン親子で楽しめる遊びコーナー」や「えほんのひろば&おはなし会」などが行われ、小さな子ども連れの方々の参加が見られました。大研修室では、「I



大研修室等では、「体感! パラスポーツ」ステージ2として、ビームライフル射撃やボッチャなどを実際に体験し親しめるコーナーを開設し、多くの来場者がパラスポーツを楽しんでいました。屋外においては、「ハートフルアグリまつり」、「こさえたん



で高い評価を得た、府内で芸術(音楽、ダンス、演劇等)を行う11団体が日頃の成果を発表し、競い合いました。その結果、グランプリには和太鼓ユニット輝さんが選



T機器 2019・ユニバーサルデザイン展」や「ともいきセミナー」が行われ、中研修室では、支援学校の生徒による製品・野菜販売会などが開催されました。さらに、両日にわたって「第42回障がい者作品展」が開催され、障がい者施設や個人が制作した手芸品、工芸品、陶器、絵画など約4千点が展示・販売され、来場者の目を楽しませていました。

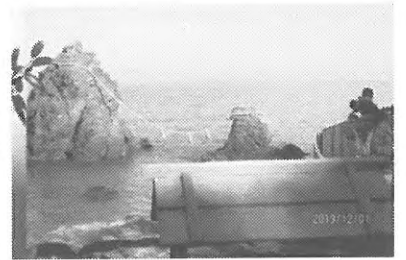
—令和元年度第2回レクリエーション—

伊勢夫婦岩・めおと横丁、ふれあい水族館、おやつタウンで楽しむ

令和元年12月1日(日)に行われた今年度第2回目のレクリエーションは、伊勢夫婦岩・めおと横丁、ふれあい水族館と今年の7月に新しくオープンした「おやつタウン」を訪れました。当日は好天に恵まれ、この時期としては穏やかな日で、参加者194名が5台のバスに分れ、大阪各地から朝8時00分に出発しました。



紅葉の山々を見ながら名阪国道から伊勢自動車道を経て、お昼前には伊勢夫婦岩に到着しました。まずは、めおと横丁で松坂牛すき鍋・松阪牛しぐれ飯の昼食をいただき、その後は、それぞれ自由散策で、夫婦岩や二見興玉神社にお参りしたり、また、昼食会場のすぐ横にある「ふれあい水族館、シーパラダイス」を見学したりと観光を楽しみました。当日は快晴ということもあり、青い海と空のなかに立つ夫婦岩はまさに二見(ふたみ)したくなる絶景でした。また、ふれあい水族館では、セイウチのお散歩タイムやネコメザメ、タツノオトシゴなどの水槽で実際に海獣たちに触れることができ、参加者の皆さんも貴重な体験を楽しんでいました。



次に向かったのは、今年の7月にオープンしたベビースターラーメンの製造工場おやつカンパニーのすぐ横にある「おやつタウン」です。当日は、日曜日ということもあり、多くの家族連れでにぎわっており、子どもたちの人気スポットになっているようでした。ここでは、ベビースターラーメンができるのを間近で見たり、その出来立てを味わったりと他ではできない体験を楽しむことが出来ました。また、ここでしか売ってない色々な変り種ベビースターラーメンがあり、おみやげなどの買い物を楽しむことが出来ました。



午後4時頃におやつタウンを出発し、帰路大阪へ向かいました。そして、午後7時頃には無事、それぞれの出発地に到着し解散となりました。

ケアハウス・OSAKA 歓の里
よるこびのさと

安心・ゆとひ・生きがいのある暮らしのご提案

ご入居者募集中

ご相談ご見学 大歓迎

- 60歳以上から入居できます。
- 泉北高速「光明池駅」より徒歩10分。

▶ 介護が必要になっても、安心して生活して頂けます。

〒594-0031 和泉市伏屋町 5-10-11
お申込みお問い合わせ ☎ 0725-57-0791

* パンフレットご希望の方は送付致します。

ぜひ一度、見学にお越し下さい!

社会福祉法人 大阪障害者自立支援協会

1日体験無料! (送迎・食事代)

歓の里
デイサービスセンター

〒594-0031 和泉市伏屋町 5-10-11
TEL.0725-57-0711
FAX.0725-57-0721

ご注文承ります!

名刺・ハガキ・チラシ・機関紙
自治会報・冊子物・封筒等の作成印刷
会議・講演等のテープおこし
タオル製品の箱詰め
印刷物の発送
陶器制作・販売

(社福)大阪障害者自立支援協会 障がい者支援施設

大阪ワークセンター

TEL 0725-57-0883
FAX 0725-57-0884
e-mail:w-center@triton.ocn.ne.jp
http://www.osakaworkcenter.jp/
〒594-0031 和泉市伏屋町 5-10-11
(光明池 運転免許試験場裏)